

「トランス男性の乳房切除術における 良好な術後成績に寄与する因子に関する研究」 研究実施のお知らせ

1. 研究の対象となる方

2012年4月1日以降に当科で乳房切除術を受けた性別不合の方

2. 研究期間

研究機関の長の許可日 ~ 2029年3月31日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始予定日：2024年8月1日

4. 研究の目的

トランスジェンダーにおける乳房切除術は男性型の胸部形態を形成する術式として非常に重要であり、より男性らしい胸部形態を目指していく必要があります。アジア人は肥厚性瘢痕・ケロイドのリスクが高く、手術方法に工夫が必要とされます。このような背景により男性型に近似した胸部形態を形成し、かつケロイド・肥厚性瘢痕を起こしにくいような、アジア人に向けた術式・手術手技の開発を目的としています。

5. 研究の方法

手術を受けた方の年齢、身長、体重、手術日、胸部の写真、手術データ、合併症のデータ、術前後の写真等を用います。本研究では、乳房切除術を受けた患者さんの術後の胸部形態や合併症発生などを評価し、良好な術後成績に寄与する要素について検証・考察を行います。

6. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：診療録情報、写真 等

試料：該当なし

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

【研究責任者】

山梨大学医学部形成外科学講座 特任教授 百澤 明

9. 試料・情報の管理について責任を有する者

山梨大学

10. 個人情報の取扱いについて

研究者等は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

11. 利益相反について

本研究の実施に際しては特段の費用を要しないため特定の研究資金は用いません。また本研究の計画・実施・報告において、研究の結果及び結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりうる利害の衝突」は存在しません。

12. お問い合わせ等について

本研究に関してご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望により、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書や関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、本研究に試料・情報が用いられることについてご了承いただけない場合は研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

山梨大学医学部形成外科学講座

特任教授 百澤明

メール amomosawa@yamanashi.ac.jp

電話 055-273-9653 (直通)

(対応可能時間 平日 10:00~16:00)